

6. 手術患者における静脈血栓塞栓症の予防行為実施

算式

【分子】 ガイドラインに沿った静脈血栓症の予防行為を行った患者数
(肺血栓塞栓症予防管理料算定件数(患者数))

【分母】手術を受けた退院患者数

※分母除外項目

1. 麻酔時間が45分未満の手術
2. 局所麻酔のみの手術
3. 同一入院中に2回以上手術

定義

手術を受けた入院患者のうち「肺血栓症及び深部静脈血栓症の診断、治療、予防に関するガイドライン」に沿った予防行為が実施された件数の割合

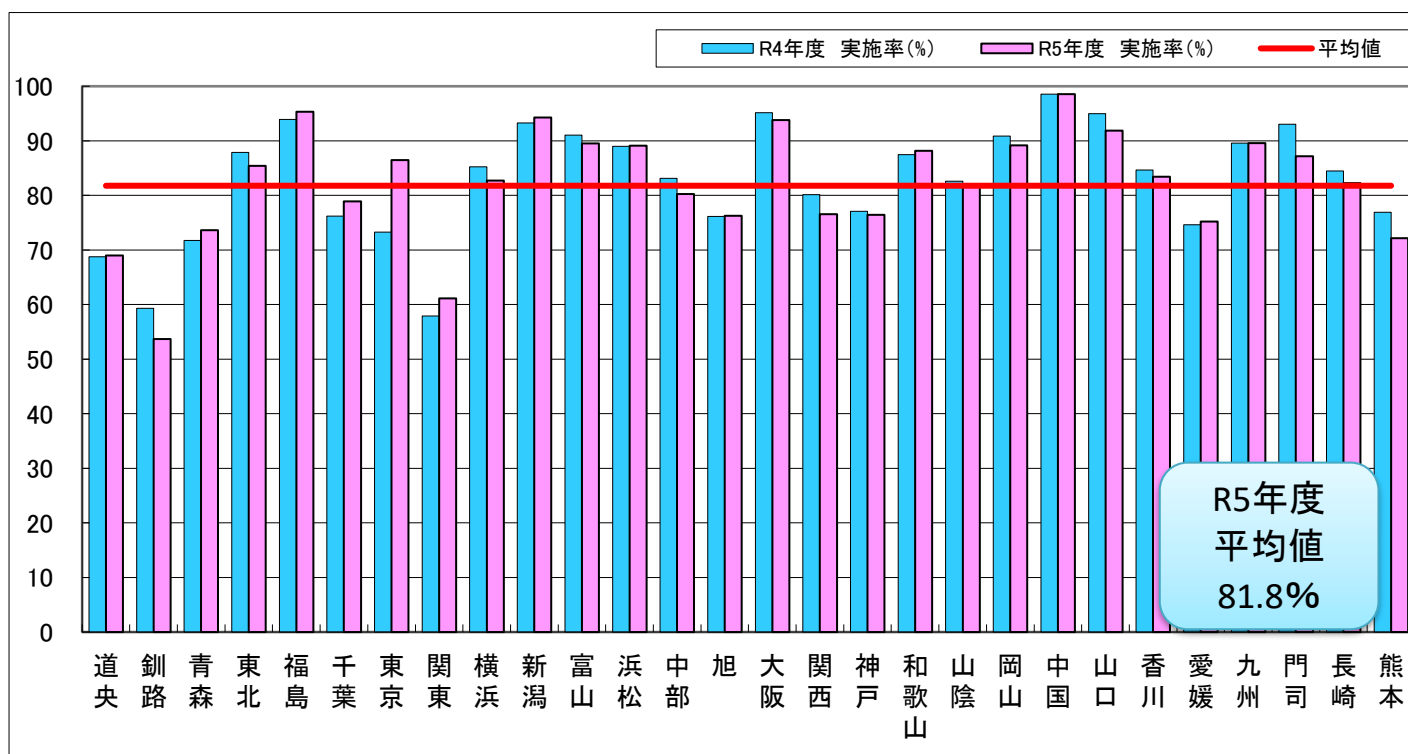
指標の解説

D P Cデータより抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、肺血栓症及び深部静脈血栓症の発生予防に対する取組について「肺血栓症及び深部静脈血栓症の診断、治療、予防に関するガイドライン」に沿った予防行為の実施割合から評価する。

実施率が高い場合には、肺血栓症及び深部静脈血栓症の発生率の低下に積極的に取り組んでいると評価できる。

6. 手術患者における静脈血栓塞栓症の予防行為実施率



No	施設名	R4年度			R5年度		
		分母	分子	実施率(%)	分母	分子	実施率(%)
1	道央	336	231	68.8	229	158	69.0
2	釧路	1,658	983	59.3	1,564	840	53.7
3	青森	1,059	760	71.8	1,009	743	73.6
4	東北	2,438	2,143	87.9	2,498	2,133	85.4
5	福島	1,033	970	93.9	1,023	975	95.3
6	千葉	2,586	1,970	76.2	2,651	2,092	78.9
7	東京	1,412	1,035	73.3	1,122	970	86.5
8	関東	4,167	2,414	57.9	4,440	2,715	61.1
9	横浜	4,401	3,751	85.2	4,533	3,749	82.7
10	新潟	611	570	93.3	591	557	94.2
11	富山	681	620	91.0	638	571	89.5
12	浜松	1,144	1,018	89.0	1,045	931	89.1
13	中部	2,044	1,699	83.1	2,031	1,630	80.3
14	旭	860	655	76.2	909	693	76.2
15	大阪	4,741	4,512	95.2	4,738	4,444	93.8
16	関西	4,874	3,906	80.1	5,000	3,829	76.6
17	神戸	1,248	962	77.1	1,103	843	76.4
18	和歌山	1,734	1,517	87.5	1,745	1,539	88.2
19	山陰	1,851	1,529	82.6	1,780	1,459	82.0
20	岡山	1,858	1,688	90.9	1,843	1,643	89.1
21	中国	2,240	2,207	98.5	2,226	2,194	98.6
22	山口	1,291	1,226	95.0	1,351	1,241	91.9
23	香川	2,474	2,094	84.6	2,481	2,069	83.4
24	愛媛	414	309	74.6	456	343	75.2
25	九州	3,339	2,992	89.6	3,396	3,043	89.6
26	門司	416	387	93.0	467	407	87.2
27	長崎	1,875	1,584	84.5	2,061	1,695	82.2
28	熊本	2,454	1,888	76.9	2,302	1,661	72.2
合計		55,239	45,620	82.6	55,232	45,167	81.8
平均	500床以上	3,778	3,071	81.3	4,678	3,684	78.8
	400床以上	2,263	1,867	82.5	2,252	1,848	82.0
	300床以上	1,624	1,385	85.3	1,494	1,291	86.4
	300床未満	625	505	80.7	614	496	80.8